

大崎指選（教）第 19 号

令和 4 年 1 1 月 8 日

大崎市教育委員会

教育長 熊野 充利 様

大崎市指定管理者選定委員会（教育施設）

委員長 佐々木 俊一



令和 4 年度大崎市指定管理者選定委員会における選定結果について（報告）

大崎市指定管理者選定委員会（教育施設）において、大崎市鬼首地区公民館（大崎市鬼首基幹集落センター）外 1 施設の指定管理者選定にあたり、申請団体から提出された申請書を審査し、下記のとおり選定したので報告します。

記

1 指定管理者候補者

所在地 大崎市鳴子温泉鬼首字原 43 番地 1

名 称 鬼首地域づくり委員会

代表者 委員長 高橋 幹夫

2 選定経過

選定委員会（1 日目） 令和 4 年 1 0 月 1 2 日（水） 委員会設置，現地視察

選定委員会（2 日目） 令和 4 年 1 0 月 2 1 日（金） 審査

3 選定委員会の委員

委員長 佐々木 俊一

委 員 菅原 孝（職務代理者） ， 松本 美佐子 ， 本宮 孝太郎

歌野 正一 ， 氏家 美津枝 ， 大江 清輝 ， 山下 のぞみ

4 審査方法

当施設の審査は公募によらない候補者の選定とし、申請団体を候補者とするに
ついて、市の選定基準に従い指定申請書の審査及び団体へのヒアリング等により各委員が点数評価を行い、その評価結果を参考に委員の合議により候補者を選定した。

5 審査得点（委員8名）

団 体 名	総 合 点	平 均 点
鬼首地域づくり委員会	580／800	72.5

6 選定理由

団体としての事業遂行能力，事業計画ともに高く評価され，これまでの実績を踏まえ，引き続き現在の指定管理者である鬼首地域づくり委員会が管理運営にあたることにより，施設の設置目的に沿った効率的，効果的な管理運営が見込まれる。

7 審査の総評

高齢化や人口減少の影響など，苦慮しながらも工夫を凝らし運営されている様子が見えてくる。

こうした厳しい現状のなかではあるが，地区内の住民への学習機会の提供にとどまらず，鬼首地区の伝統文化や自然，人など，他地区にはない魅力を活かし，地区外からの利用者や参加者を得られるよう，地区内外の関係機関と連携を図りながら，情報発信や事業展開が図られることを期待する。

